

平成 23 年 5 月 12 日

各 位

会社名 株式会社 S R A ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 鹿島 亨
(コード：3817、東証第一部)
問合せ先 管理本部経営企画部長 淡路 英行
(TEL 03-5979-2666)

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社におきましては、この度、平成 24 年 3 月期から平成 26 年 3 月期までの中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 中期経営計画策定の背景

前中期経営計画（平成 21 年 3 月期～平成 23 年 3 月期）においては、平成 20 年のリーマンショックの影響で顧客の I T 投資が抑制されるなどの厳しい事業環境のなか、様々な施策の実行と継続的な販管費の抑制により、売上高が減少しても一定の利益を確保できるという体制を築くことができました。このような状況を受け、本日発表の中期経営計画（平成 24 年 3 月期～平成 26 年 3 月期）においては、更なる企業価値向上を目指し、構造改革推進による「収益力の向上・強化」に努めると共に、将来の成長性確保のための「自社 I P 製品ビジネス」「海外ビジネス」の推進にも取り組んでまいります。

2. 中期経営計画の概要

(1) 経営ビジョン

「グローバルな視野と技術で、人とともに新たな価値を創造する」

(2) 経営目標

- ①既存事業における構造改革の推進による収益力の向上・強化
- ②自社 I P 製品ビジネスの本格推進と海外新規事業の取り組みによる中長期の成長性確保
- ③「営業利益」、「経常利益」、「当期純利益」については、中期経営計画最終年度である平成 26 年 3 月期に平成 20 年 3 月期（2007 年度）の業績〔過去最高益＝営業利益・経常利益 41 億円、当期純利益 22 億円〕を超える

[経営目標値 (連結)]

単位：百万円

	平成 24 年 3 月期目標	平成 26 年 3 月期目標
売上高	33,500	41,800
粗利益	6,100	8,770
粗利益率	18.2%	21.0%
営業利益	2,300	4,360
経常利益	2,300	4,410
経常利益率	6.9%	10.6%
当期純利益	1,355	2,600
E P S (円)	97.91	187.86

(3) 経営戦略

①構造改革の推進

(i) [開発事業、運用・構築事業] 既存事業の基盤強化による収益力の向上

◎ 営業力強化による受注拡大

- ・得意分野（製造組込・金融・文教等）への特化
- ・開発、運用・構築、販売の「クロスセリング」の推進
- ・案件創出から受注までの営業プロセスの確立

◎ 収益性の高い生産体制の構築

- ・プロジェクトの採算性向上
- ・生産間接費の適正化、生産性の向上
- ・オフショア対象範囲の拡大

◎ 事業規模に見合うコスト構造への変革

- ・生産原価、販管費の適正化

(ii) [販売事業]

◎ 成長性・収益性の高い新規ビジネスの推進

◎ 中国など海外へのビジネス展開

②中長期成長戦略

(i) 強みである「技術先進性」を活かし、収益性の高い「製品ビジネス」を推進

製品ビジネスでは自社 IP 製品、海外・国内の先進的で収益性の高い製品を提供
〔目標値〕 自社 IP 製品の売上高を平成 26 年 3 月期（中期経営計画最終年度）連結
売上高の 10%とする

(ii) 強みである「グローバル・リーチ」を活かし、中国、インド、ASEAN をはじめと
する成長市場に展開

〔目標値〕 海外ビジネスの売上高を平成 28 年 3 月期（5 年後）に連結売上高の 20%
とする

以上